

各地区のまちづくり団体など関係者へのヒアリング結果

対象地区	団体等名	意見
3地区	仙台経済同友会	<p>(都心)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さくら野等の再開発の着実な進展を望む。 ・仙台は地下街がないため、アーケードなどを多くの人が歩いている。他都市は地下街があるため地上部に人が見えなくなっている。 <p>(泉中央)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泉中央の課題は交通渋滞。交通環境改善への取り組みが重要。 ・七北田公園におけるスポーツ等のイベントを含めた活用。 ・2万人以上を収容できる大きなイベント会場としての仙台スタジアムの活用。 ・仙台スタジアムと七北田公園の連携。 <p>(長町)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地下鉄とJRがあり、都心の代替え・役割分担機能を持っている。 ・長町は商業と居住が融合した便利なまち。 <p>(市全体)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仙台は住みやすいが全国的な評価が低い。アピールが必要。 ・首都機能分散の観点でも仙台は上位にあると考える。アピールが必要。 ・災害に強い仙台は東京のバックアップにもなる。 ・海外の方々を呼ぶためにはインターナショナルスクールや広い居住空間が必要。
都心+長町	仙台商工会議所	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、仙台活性化まちづくり2030検討委員会の提言「チャレンジシティ仙台」を踏まえたまちづくりに取り組んでいただきたい。
都心	青葉通まちづくり協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・協議会で策定を進めている「青葉通まちづくり方針」を踏まえたまちづくりに取り組んでいただきたい。
	仙台駅東まちづくり協議会	<p>※令和3年8月26日実施予定。</p>

対象 地区	団体等名	意見
都心	仙台市中心部商店街活性化協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・仙台はアーケードが背骨。頭となる駅前が重くなってきた時こそ背骨が大事。 ・さくら野等の再開発や新たな交通手段などにより、アーケードを通して定禅寺通に行ってもらえる回遊性の向上に期待。 ・地下街がないことによりアーケードに人がたくさんいる。 ・本町は賃料が安いので、個性的な店が集まってきている。 ・横丁があることは仙台の長所。 ・無電柱化による歩きやすいまちづくり。 ・ベビーカーや車いすのシェアリングによる様々な世代の買い物客に優しいまちづくり。 ・次世代放射光施設と関連企業による若者の仙台への定着。 ・地域別構想の中にキャッチコピーのようなものが必要。 ・夢があり、楽しくワクワクする感じを出してほしい。
	肴町公園周辺エリアまちづくり協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・肴町エリアは賃料が安く人気だが、空き物件が少ないため出店できない人も多い。低未利用地の活用などによるテナント不足解消のため、中小規模へのインセンティブも必要。 ・チェーン店が並んでいるエリアに魅力を感じない出店者が多い。仙台らしい仙台のまちを作りたいと思っている。 ・ビルやマンションの低層部にローカル店舗を入れることによる賑わいの創出。 ・空きテナントにチェーン店を入れることによりエリアの特徴が無くなり、その結果がそのままエリアに返ってくる。
泉中央	泉中央駅前地区活性化協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・交通のターミナルであり、商業・文化・公園がコンパクトにまとまっている強みがある。 ・交通渋滞と土日の来街者が少ない。渋滞対策と回遊性の向上に取り組んでいただきたい。北側方向のバス発着をイズミティ 21 にしてほしい。 ・仙台スタジアムと七北田公園が分断されている。一体的な利活用を考えてほしい。 ・七北田公園を活用したランニングコース（3～5km）の整備。 ・七北田公園の活用としてバーベキューなどもできるようにしてほしい。 ・泉区の郊外に住んでいる高齢者が泉中央地区に住替えたいという声が多い。
長町	長町まちづくり市民協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・長町は宿場町としての歴史がある。 ・マンションは増えたが、平日の日中に歩いている人が少ない。一方で商店街の多くが土日定休日となっている。 ・地下鉄もJRもあり、空港にも都心にも近いメリットを生かしたまちづくり。 ・河原町長町南線（旧国道4号）の道路空間の再構成なども必要。